

# 「いじめ」をテーマに研修会

2020年10月13日、岐阜金華ライオンズクラブの支援で、岐阜市教育研究所主催の「いじめ」をテーマとするワークショップが開催されました。参加者は、岐阜市内全校に配置されている「いじめ対策監」70名で、ファシリテーターをライオンズクラブ認定講師がとめました。テーマは、「いじめを生まないクラス作りで、そのために子どもたちにつけたい力、教員に求められる力、明日からできる



グループ活動の様子↑

具体的なお取り組みなどについて、ひとり一人考え、グループで話し合い、全体に発表するという、参加者が主体的に学ぶアクティブラーニング形式で、いじめをなくすための知恵と経験を共有しました。今回は「いじめ」を取り上げましたが、ライオンズクラブが直前で行っている課題に特化して研修を行うという方式の効果が実証され、新しいワークショップ様式、としての展望が開けました。

▽市内の学校でそれぞれいじめ対策監という同じ立場の先生方と課題に向かっている考えたり共に考えたりして、一つのものを創り上げるという活動が非常に充実していました。

▽いじめ対策監として、先生方には目指す姿を明確にし、いじめのないクラスを具体的に描いて経営していけるように、職員研修・週報などで発信していこうと思う。

▽いじめのないクラスをイメージする活動は、職員研修や各学級でもやってみたいなと感じました。子どもたちに投げかけても、子どもたちなりに立ち止まり、考えることができると思ったからです。

▽自分が参加してみても、職員研修での実施、高学年の授業で、保護者を対象にと、取り入れて実践していけるといいと思います。

▽アクティブラーニングと考えずに、言われるがままに研修を受けている中で、本日の研修の意味を考えながら活動していました。最後に種明かしをされて納得しました。このような研修を、中堅職員に受けてもらえると、よい刺激になるのではないかと思います。以上、参加者より

▽コロナ禍の中で開催が危ぶまれましたが、「いじめ」の解決に使命感を持たれる対策監は、研修を通じて目的を共有し、児童・生徒が楽しく学べるための安心安全な、いじめを感じました。頭の中で理解を深めたり、感じ方を広げたりして、心を育てるスキルだと思っています。

▽アクティブラーニングと関係者の気持ちが変わってきいた研修で、ライオンズクラブとしてもやりがいのある支援活動でした。(334-B地区岐阜金華ライオンズクラブ ライオンズクラブ エスト委員長 L早崎 敏)

▽今回確認できたのは、①課題に特化したワークショップの効果、②多数でも参加者主体の研修が可能、③コロナ禍でも効果的なワークショップが可能という3点です。与えられた条件で最善を尽くす、ライオンズクラブのエストの神髄です。(ライオンズクラブ エスト認定講師 北山 敏和)



グループ活動で作成したポスター↑



グループ活動の様子↑

## 松山市・高知市でセミナー開催



↑高知とさみずきライオンズクラブ撮影



委員 齋藤 明子

ライオンズクラブ国際協会336-A地区では、地区内の四国各県でライオンズクラブのセミナー開催を計画しています。主としてライオンズメンバーの理解促進を目的とするもので、愛媛県では11月28日に松山市で、高知県では29日に高知市で開催されました。ライオンズクラブは、自分たちが子どもたちに身につけてほしいと思っていた力のことなのね、子どもたちのモデルとなる大人にも必要なものなのね、ということを実感していただくために、ライフスキルの学習内容の体験やグループによるディスカッションなど、ワークショップと同様の研修スタイルで、ただしコロナ対策に十分配慮しながら実施され、ライオンズメンバーの皆さま積極的に参加されました。

開催日	開催地	対象等
12/20	岩手県奥州市	幼稚園
12/25	茨城県神栖市	小学校
1/5	福岡県福岡市	小学校
1/6	富山県富山市	中学校
1/9-10	宮城県仙台市	大学
1/23-24	宮城県仙台市	大学
1/30-31	群馬県前橋市	小中学校ほか

※12/15現在

### すぐに試せる！必携の資料集！

- ◇自分に関すること、他者とのかわり、どちらのスキルも学べます
- ◇身近なニーズを解決するヒントがたくさん入っています
- ◇一冊に10のテーマを収録しています
- ◇15分あれば、試せます！少人数でもできます！



第1巻  
第2巻  
好評発売中

第3巻  
制作中

500円  
(各一冊・税込・送料別)  
お申し込みはこちら→

## オンラインでライフスキルを学ぼう！

オンラインツールの普及が急拡大している今、JIYDでは小学生向けにオンラインでライフスキルを学ぶ会を実施しました。宮城県・埼玉県・東京都・沖縄県から9名の子どもたちが参加し、9月下旬から11月上旬までの全8回はじめは緊張していた子どもたちは、回を増すごとに仲良くなり、オンラインの環境にもあつという間に慣れていきました。ファシリテーターの大人たちも驚かされる吸収力と対応力をもって子どもたち。細かい説明がなくても、ちよつと話をすただけで、あとは自分たちが



最終回の記念写真↑



グループにわかれて話し合い↑

知っていることとつなげ、活動を通して学んでいきます。グループ活動では必ず役割分担をしたり、高学年の子が低学年の子をサポートしてあげたり、声をかけあって楽しく活動。子どもたちからは、「思ったより思っていた」と、「自分と違う意見が聞けた」、「〇〇さんのやり方を真似してみようと思った」など、他者との違いを認識するコメントも多く聞かれました。人とのつながりができ、意見交換で新しい考えを知ることが、世界が広がる一歩。ここで学んだライフスキルや経験を日常生活の中で活用してほしいと思います。

No.	実施テーマ
1	お互いを知り合う
2	ルールづくり
3	話の聞き方・伝え方
4	感情について
5	感情のコントロール
6	意思決定
7	目標設定
8	ふり返りとまとめ